

## 「人権」ってなあに？ 身近になくて分からない？

——いやいや、身近なところに **ホント** たくさんあるんですよ。  
要は「気づいていない」だけ。

だからこそ、**そこにある「人権」に気づくことができること**が大事になってきます。

この通信は、人権についてのトピックスを紹介し、人権について考える「きっかけ」を蒔いていきます。

質問項目	年間平均		
	新2年生	新3年生	卒業生
① 自分から意識してあいさつすることができましたか。	3.84	3.18	2.96
② 相手に対して、優しい言葉かけができましたか。	3.22	3.06	2.63
③ 困っている人に気付いたら、協力したり、手助けしたりすることができましたか。	3.29	3.03	2.47
④ 日常や授業中など、相手の発表や話をしっかりと聞くことができましたか。	3.36	3.11	2.91
⑤ 今月、一生懸命に何かに取り組みましたか（「何か」は自分で決めましょう!）。	3.61	3.23	3.06

4	すごかったです！ (期待以上)
3	まあまあでした！ (標準)
2	あまりできていない (期待以下)
1	やっていない (改善の必要あり)

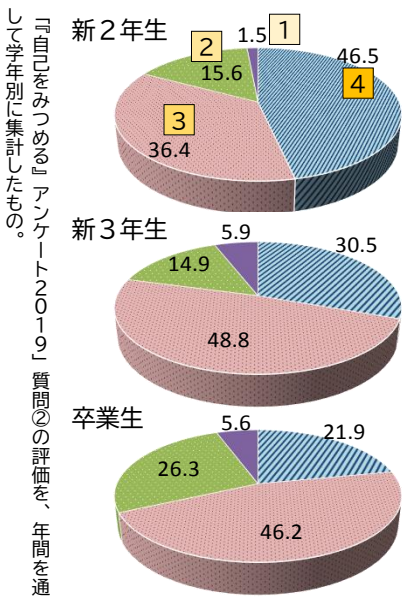
1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。  
この「じんけん通信」もスタートして3年目を迎えました。今年度も人権にまつわる話題をお届けします。どうぞよろしくお付き合いください。

『自己をみつめる』アンケート」2019の結果より。質問⑤は、その1か月、自分で取り組んだことを評価します。

下のグラフは、質問②の評価を、年間を通して集計したものです。4ポイントと3ポイントの割合が、学年が上がるごとに少しずつ変動していることがわかります。「優しい言葉」とは、いわゆる「ふわふわ言葉」のことです。自分には乱暴な言葉を遣ってほしくないものです。だからこそ、今年度は他者

に対しての言葉かけにも気を付けてみてくださいね。ところで、このアンケートはあくまで自己評価ですから、評価は極端に甘くなるか、厳しくなるかのどちらかになりがちです。そこで、昨年度版では学期末の反省について、相互にアドバイスのようにしました。隣席生徒のコメントにうれしくなった人もいたのではないのでしょうか。

「自己をみつめる」アンケート  
本校では生徒を対象にした「自己をみつめる」アンケートを実施しています。これは、人権教育の視点の「身に付けさせたい力」(コミュニケーション能力、傾聴、協力等)をもとに質問項目を設定し、毎月末に4段階で自己評価するものです(3ポイントが標準点です)。



アンケートは、今年度も実施予定です。「身に付けさせたい力」のスキルアップをめざして行動しましょう。

アンケートは、今年度も実施予定です。「身に付けさせたい力」のスキルアップをめざして行動しましょう。

勉強のふかき言葉を覚えてほしいから、がんばりたいです。  
クラスのみんなに比べて、授業のとき、3学期は、自分の言葉を表現する自信を持ってほしいです。みんながんばってほしい。

(上)学期末反省  
(下)それに対する  
臨席生徒のコメント

年次報告「『自己をみつめる』アンケート」2019

【ご家庭から】ご感想をお待ちしております。学級担任にお渡しください。

年 組/お名前 (ペンネームもO.K.です)

◆書いていただいた内容をこの通信で紹介してもよろしいですか？ ( ○ ・ × )